

令和7年度 関市プラネタリウム年間計画

プラネタリウム投影

	日付	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	テーマ
1	5／4(日)	10:00	11:10	13:30	15:00	19:00★	初夏の星座物語
2	5／5(月)	10:00	11:10	13:30	15:00		
3	7／5(土)	10:00	11:10	13:30	15:00	19:00★	夏の星座と七夕伝説
4	7／6(日)	10:00	11:10	13:30	15:00		
5	8／23(土)	10:00	11:10	13:30	15:00	19:00★	宇宙から降ってくる石
6	8／24(日)	10:00	11:10	13:30	15:00		
7	9／6(土)	10:00	11:10	13:30	15:00	19:00★	土星はどんな星か
8	9／7(日)	10:00	11:10	13:30	15:00		
9	9／27(土)	10:00	11:10	13:30	15:00	18:30★	10月6日は中秋の名月
10	9／28(日)	10:00	11:10	13:30	15:00		
11	11／1(土)	10:00	11:10	13:30	15:00	18:30★	秋の星座物語
12	11／2(日)	10:00	11:10	13:30	15:00		

天体観望会兼ねる



市民天体観望会

	日付	時間	観望テーマ
1	5／4(日)	19:00～20:30	月齢6. 6の月を見よう
2	7／5(土)	19:00～20:30	月齢10の月を見よう
3	8／23(土)	19:00～20:30	夏の星雲・星団を見よう
4	9／6(土)	19:00～20:30	月齢14の月を見よう
5	9／27(土)	18:30～20:00	夏から秋の星雲・星団を見よう
6	11／1(土)	18:30～20:00	月齢11の月と土星を見よう

投影テーマの概要

5月4日・5日 初夏の星座物語

夜空の明るい星を上手に結んで、昔の人々は星座を作りました。それらの星座には、ひとつひとつにたくさんの物語があります。この時期に見られる星座について、その物語のいくつかを紹介します。

7月5日・6日 夏の星座と七夕伝説

夏の星座が見頃になる時期です。空の暗いところでは天の川が見事です。7月7日は七夕です。七夕の星は「おりひめ」と「ひこぼし」です。天の川をはさんで見えています。七夕伝説によると、年に1度、7月7日の夜に会うことになっています。この七夕伝説と、そこに登場する星たちや、夏の星座について解説します。

8月23日・24日 宇宙から降ってくる石

隕石とは、宇宙から降ってきた石です。空から落ちてきて地上で見つかります。落ちてくる時の速度は飛行機の100倍もあり、空気との摩擦で熱くなり、落ちてくる間に星のように明るく輝きます。多くの隕石は、落ちてくる間に燃え尽きますが、地上に落下した時の衝撃で、クレーターを作るものもあります。隕石はどこからやってくるか、その性質なども含めて解説します。

9月6日・7日 土星はどんな星か

この時期から、土星が夜空で見頃になってきます。太陽系の惑星のひとつである土星について、どんな星かを探っていきます。

9月27日・28日 10月6日は中秋の名月

10月6日（月）は、旧暦の8月15日にあたります。「十五夜の月」として親しまれ、ススキやお団子をお供えして、月見の行事をします。これにちなんで、一足先に月について解説します。

11月1日・2日 秋の星座物語

秋の星座にまつわるギリシャ神話について、解説します。